

平成28年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 北海道旭川工業高等学校(定時制)

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭や地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所 教師が主体	<p>【A 外国人生徒への対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語を母国語としない生徒に対し、放課後等を活用した補習授業を行う。</li> <li>学校サポーター派遣事業を活用する。</li> </ul>	<p>【D 学校見学会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会主体による学校紹介や授業見学を通じて、学校や生徒の様子を知ってもらう。</li> <li>出身中学校の先生や中学生に高校で頑張っている姿を見てもらい自己有用感を高める。</li> </ul>	<p>【G① 職業講話】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワークなどから講師を招き労働者の権利や就職活動の留意点などを学ぶ。</li> </ul> <p>【G② 職業講演会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生を講師に招き、社会人としての自覚や進路意識の向上を高める。</li> </ul>	<p>【J① ケータイマナー教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>携帯電話会社から講師を招き、携帯電話やメールの適切な使い方等を学ぶ。</li> </ul> <p>【J② 交通安全講話】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>警察署より講師を招き、交通事故の恐ろしさや交通安全について学ぶ。</li> </ul>
② 絆 生徒が主体	<p>【B 定時制・通信制生徒生活体験発表大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>代表生徒の体験発表を傾聴することで自身を大切に、他者を理解する気持ちを育む。</li> </ul>	<p>【E① 食の感謝祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会を中心に計画し、全員で野外炊事を行う。</li> </ul> <p>【E② 送別ボーリング・スノーキャンドル製作】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒全員でのボーリング大会や生徒会執行部を中心に製作したスノーキャンドルで卒業生を温かく送別する。</li> </ul>	<p>【H① おもちゃの修理屋さん、作品展示等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が地域のイベント等に出展し、参加することで日頃の学習の成果を地域に発信する。</li> </ul> <p>【H② 進路講話(先輩から後輩へ)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4年生から3年生に進路活動の体験を語る。</li> </ul>	<p>【K 交通安全自治会編成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会の自治組織として、車両通学者による交通安全自治会を編成し、交通安全の意識を高める。</li> </ul>
③ 環境 いずれかが主体	<p>【C① 各種資格・検定の指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の興味・関心に応じた、各種資格取得のための指導や補習を行う。</li> </ul> <p>【C② 高校生ステップアップ・プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団カウンセリングを通じて人間関係形成能力を高める。</li> </ul>	<p>【F 学校祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全校生徒によるゲーム大会や各科・教科・部活動による特色を生かした展示、軽音楽部の演奏、各委員会による模擬店など全校生徒と教師が一体となって取り組む。</li> </ul>	<p>【I 外部講師による面接指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク、若者サポートステーションの担当者を面接指導員として招き、生徒の進路希望に応じ、個別の面接指導や進路相談を行う。</li> </ul>	<p>【L① 下校時交通安全指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全自治会を中心に、校門前で下校する生徒へ交通安全を呼び掛ける。</li> </ul> <p>【L② デートDV防止教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旭川医科大学の学生団体の協力により適切な交際について学ぶ。</li> </ul>

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

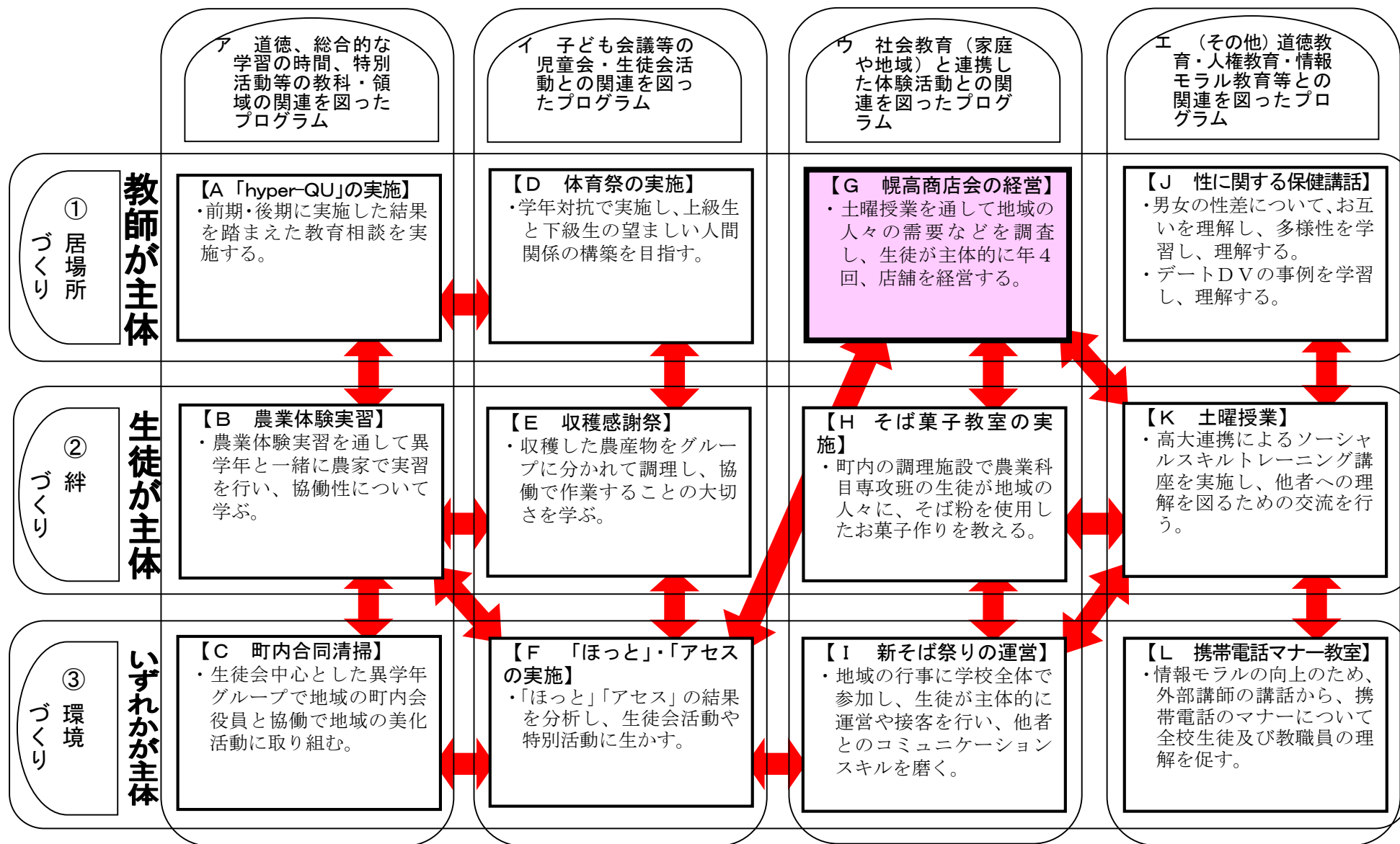
- 「食の感謝祭」「学校祭」などの特色ある学校行事を通して生徒相互の絆を深め、周囲から認められることにより自己有用感を育てています。
- 進路実現に関しては、「各種資格・検定の指導」「外部講師による面接指導」「職業講演会」を行うなど、生徒の不安感を取り除き、職業観を高めるための工夫を図っています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 対面式	外国人生徒への対応【居】				「アセス」・「ほっと」の実施①
5	生徒総会 避難訓練 定通体連支部大会	★各種資格・検定の指導【環】		★おもちゃの修理屋さん、作品展示等【絆】	交通安全講話【居】	生徒実態把握調査
6	定通体連全道大会		★食の感謝祭【絆】	職業講話【居】	交通安全自治会編成【絆】	いじめアンケート実施① 健康相談 教育相談①
7	定通体連全国大会 薬物乱用防止教室 夏季球技大会 映画鑑賞会 全校集会	高校生ステップアッププログラム①【環】	学校祭【環】		ケータイマナー教室【居】	教科担任会議 特別支援委員会
8		高校生ステップアッププログラム②【環】				
9	終業式	定時制・通信制生徒生活体験発表大会【絆】		外部講師による面接指導【環】	下校時交通安全指導【環】	
10	始業式 見学旅行 修学指導 学校見学会		学校見学会①【居】		デートDV防止教室【環】	いじめアンケート実施②
11	秋季球技大会 学校見学会	高校生ステップアッププログラム③【環】	学校見学会②【居】			
12	生徒会選挙 映画鑑賞 全校集会			職業講演会【居】		「アセス」・「ほっと」の実施② 教育相談②
1			★送別ボーリング【絆】			
2	冬季球技大会 卒業式予行		★スノーキャンドル製作【絆】	進路講話(先輩から後輩へ)【絆】		
3	卒業式 終業式					
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 北海道幌加内高等学校



↔ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 同世代や異世代との交流を通してコミュニケーション能力を高め、いじめ未然防止を図っています。
- 学校内の学習に加えて高大連携・外部の専門家から学習した知識を基に、生徒が主体的に「幌高商店会」を企画・経営することで、生徒同士の協力や来店するお客様への対応を通して自己有用感を醸成し、自己理解を深めると同時に多様性を理解させています。【主体性と協働性】

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 農生会総会		「ほっと」「アセス」の実施①【環】		★土曜授業 高大連携①【絆】	
5	校内意見発表大会 交通安全集会 農業体験実習	農業体験実習【絆】			携帯電話マナー教室①【環】	
6	宿泊研修 校内技術競技大会	町内合同清掃【環】			★土曜授業 高大連携②【絆】	いじめアンケート実施①
7	そば段位認定 幌高祭 (夏季休業)	町内合同清掃【環】 「hyper-QU」の実施【居】		★幌高商店会の経営①【居】	★土曜授業 高大連携③【絆】	教育相談の実施①
8	新そば祭り そば段位認定 全国そば選手権					校内研修会の実施①
9	職場体験 職場見学 生活体験発表 終業式		「ほっと」「アセス」の実施②【環】	★新そば祭りの運営【環】	★土曜授業 高大連携④【絆】	教育相談の実施②
10	始業式 校内実績発表大会		体育祭の実施【居】	★幌高商店会の経営②【居】		
11	収穫感謝祭 見学旅行 農生会役員選挙		収穫感謝祭【絆】		性に関する保健講話【居】	いじめアンケート実施②
12	日本農業技術検定 (冬季休業)			★幌高商店会の経営③【居】 そば菓子教室の実施【環】	携帯電話マナー教室②【環】	
1			「ほっと」「アセス」の実施③【環】			
2	卒業式予行			★幌高商店会の経営④【居】		年間活動計画の重点項目・観点の検討
3	卒業式 終了式 (学年末休業)	「hyper-QU」の実施【居】			★土曜授業 高大連携⑤【絆】	教育相談の実施③ 年間活動計画の決定
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 北海道遠別農業高等学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所づくり <b>教師が主体</b>	【A 補充的な学習会の実施】 ・朝学習の時間を設け、基礎学力の向上を目指す。 ・放課後等に学習会を実施して、補習や定期考査に向けた講習及び公務員試験対策を行う。	【D 教育相談の手法導入及び子ども会議に係る取組】 ・グループエンカウンター等を、年間を通して計画的に行う。 ・子ども会議に向けたテーマづくりを、LHRを活用して計画的に行う。	【G 緑の募金及び交通安全啓蒙活動の実施】 ・募金活動や交通安全啓蒙活動に取り組む。	【J デートDV講座及び性教育講座の実施】 ・外部講師を招き、デートDV講座や性教育講座を実施する。また、講座の中でロールプレイング等を行い、生徒に人間としての在り方、生き方を考えさせる。
② 絆づくり <b>生徒が主体</b>	【B 幼児センター及び小・中学校との交流学習（農業体験等）の実施】 ・幼児センターきらり及び小・中学校など異校種、異世代との交流を通し、生徒に他者との関わり方を身に付けさせる。	【E どさんこ子ども全道サミット等に係る取組】 ・生徒が主体となった「いじめ防止集会」を行う。 ・遠別町子ども会議に向けた取組を行う。	【H 地域との交流に係る取組】 ・農生会が中心となり、遠別町内の花壇造成や、町内祭典及びイベント等において出張マルシェによる販売活動を行う。	【K ゴミ分別教室の実施】 ・保健委員会が中心となり、1年生を対象にゴミ分別教室を実施する。
③ 環境づくり <b>いずれが主体</b>	【C 町内クリーン作戦及び花いっぱい運動の実施】 ・町内クリーン作戦及び花いっぱい運動に全校生徒が関わることで美化意識を高めさせる。	【F 農業クラブ入会式の実施】 ・農生会行事の農業クラブ入会式の中で、三大事業の説明と技術競技大会に向けた学習法の提示を行う。	【I 遠別町文化祭に係る取組及び海外研修報告会の実施】 ・遠別町文化祭において、海外研修の記録写真のパネル展示及び町民対象の海外研修報告会を実施する。	【L いじめ根絶に係る取組】 ・諸活動の実施後、いじめ防止集会の中でシェアリングを行う。また、各種通信や学校のホームページ等で公表する。

 は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 日常の授業において、討論や発表の場面を取り入れ、コミュニケーションに必要な自分の考えを表現したり、相手の考えのよいところを見つけたりする力を育てています。
- 生徒の実態を把握するために、教育相談週間の設定や事後の生徒理解会議を実施するとともに、職員会議の中で「気になる生徒」の指導の在り方について、情報共有や共通理解を図っています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 対面式 農ク入会式	補充的な学習会の実施【居】	農業クラブ入会式の実施【環】		ゴミ分別教室の実施【絆】	「ほっと」実施【1学】
5	生徒総会 宿泊研修 町内クリーン作戦、授業参観	町内クリーン作戦及び花いっぱい運動の実施【環】	教育相談の手法導入及び子ども会議に係る取組【居】	緑の募金の実施【居】	いじめ根絶に係る取組【環】	教育相談週間① 「アセス」実施①
6	インターンシップ	★幼児センター及び小・中学校との交流学习（農業体験等）の実施【絆】		地域との交流に係る取組【絆】		いじめアンケート実施①
7	学校祭 夏季休業					教育相談週間②
8	夏季休業					
9	1学期終業式			交通安全啓蒙活動の実施【居】		「アセス」実施②
10	2学期始業式		どさんこ☆子ども全道サミット等に係る取組【絆】		性教育講座の実施【居】	教育相談週間③
11	授業参観			遠別町文化祭に係る取組及び海外研修報告会の実施【環】		いじめアンケート実施②
12	冬季休業				デートDV講座の実施	「ほっと」実施（全学年） 年間の取組反省
1	冬季休業					学校基本方針の見直し
2						年間活動計画の重点項目・観点の検討
3	卒業式 修了式					年間活動計画の決定
4	始業式 入学式 対面式 農ク入会式					

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 北海道枝幸高等学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム
① 居場所 教師が主体	<b>【A 学習会の実施】</b> ・7校時目の位置付けで、週3回全員参加で基礎学力の向上や学習意欲の喚起を図る。	<b>【D コミュニケーション・トレーニング】</b> ・ピア・サポート活動や表現トレーニングなどの取組を、年間を通して計画的に行う。	<b>【G 地域等の人材を活用した進路行事】</b> ・町内企業による職業説明会を3月に実施し、進路実現への意識を醸成する。	<b>【J 外部講師による各種講座】</b> ・インターネットやSNSにおける情報モラルについて考えたり、日常生活で発生するストレスの理解と対処方法を学ぶ機会の充実を図る。
② 絆 生徒が主体	<b>【B 宿泊研修・見学旅行に関わる取組】</b> ・旅行・集団宿泊的の行事を通じ、他者との関わり方を考える。	<b>【E チャレンジ運動】</b> ・週に1度挑戦したいことを記入し、校内に掲示する。学習・生活・部活動等の前向きなチャレンジ精神を讃える。	<b>【H 地域との連携】</b> ・地域からの依頼ごとに有志を募り、「枝幸しょうねん隊」を組織し、祭典や学童ボランティアなどに参加する。	<b>【K いじめに関する宣言】</b> ・生徒会執行部が中心となり、いじめ未然防止に向け学校全体に宣言を発信し、いじめ未然防止に対する考えを深めていく。
③ 環境 いずれかが主体	<b>【C 朝読書】</b> ・毎朝10分間の読書によって、心を落ち着かせ、学校生活の始まりを迎える。	<b>【F 学習環境の整備】</b> ・各学級でリングプル・キャップ集め活動を行い、生徒会執行部がとりまとめる。	<b>【I 社会人教育】</b> ・町の観光協会と連携し、枝幸町産の食材を使った料理を作り、人との関わりを通じて、地域の魅力を再認識する。	<b>【L 情報発信活動】</b> ・行事ごとにホームページを更新したり、各種新聞への取材を依頼したり、各教育活動の様子を地域へ発信する。

 は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 生徒会行事に関わる取組や地域の人々に関わる活動等を年間を通して計画的に実施することにより、他者と積極的にコミュニケーションを図ろうとする力を育むなど、いじめの未然防止に努めています。
- 「学習会」の実施や地域等の人材を活用した進路行事、年間を通じたコミュニケーション・トレーニング（ピア・サポートを含む）を中心に、居場所づくりができるよう、指導の工夫を図っています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 対面式 宿泊研修	★学習会の実施【居】 朝読書【環】	★コミュニケーション・トレーニング【居】 学習環境整備【環】 ★チャレンジ運動【絆】	地域との連携【絆】	情報発信活動【環】	
5	高体連壮行会	宿泊研修に関わる取組【絆】			外部講師による各種講座（情報モラル）【居】	「ほっと」実施①
6						いじめアンケート実施①
7	学校祭 夏季休業地区懇談会		生徒会に関わる取組（学校祭）【絆】			
8	スポーツフェスティバル					
9	インターンシップ（2年） 授業公開			地域等の人材を活用した進路行事②（卒業生進路講演会）【居】		
10	中間評価会議	見学旅行に関わる取組【絆】				年間活動計画の中間評価
11	授業公開 三者面談（1・2年） 中高交流会					いじめアンケート実施② 「ほっと」実施②
12	冬季休業			社会人教育【環】		学校基本方針の見直し
1	二者面談週間（1年）				いじめに関する宣言【絆】	
2						教育相談の実施
3	卒業式 終了式 （学年末休業）			地域等の人材を活用した進路行事（町内企業説明会）【居】		年間活動計画の重点項目・観点の検討
4	（学年末休業） 始業式 入学式					

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。